

学校感染症に関する提出用紙取り扱いのお知らせ

第一種感染症	エボラ出血熱、クリア・ゴング出血熱、痘瘡、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、鳥インフルエンザ、中東呼吸器症候群
第二種感染症	インフルエンザ、百日咳、麻疹（はしか）、流行性耳下腺炎（おたふく）、風疹（三日はしか）、水痘（水ぼうそう）、咽頭結膜熱、結核、髄膜炎菌性髄膜炎
第三種感染症	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、その他の感染症（マイコプラズマ肺炎、溶連菌感染症、手足口病、他）

下記の感染症に罹患した場合は学校安全保健法により出席停止になります。

○登校する際には、下記の書類の提出が必要です(担任に提出してください)

※インフルエンザに罹患した際の「届け出様式」が昨年と異なります。ご注意ください。(那覇市教育委員会・那覇市医師会と協議済み)

登校する際に必要な学校提出様式

1. インフルエンザ罹患した時の提出用紙：「インフルエンザ経過報告書」

インフルエンザ経過報告書 (保護者記入)

学年 小 学 校 年 級 年 月 日 性別

1. 発症日 年 月 日

2. 受診日 年 月 日

3. 受診医療機関

4. 診断名 A 症 日 症 行 状 (経過観察) 経過観察する場合は必ず記入してください。

5. 経過観察

発症後日数	月	日	時間	体温 (℃)	症状 (咳、鼻水、喉痛、頭痛、倦怠感、発疹)	受診状況 (医師)	経過 (薬名)
1日目	月	日	時				
2日目	月	日	時				
3日目	月	日	時				
4日目	月	日	時				
5日目	月	日	時				
6日目	月	日	時				
7日目	月	日	時				
8日目	月	日	時				

上記のとおり、発症した発症5日を経過し、かつ 解熱した後2日 (発熱が下がった2日) を経過しおし、出席許可の申請を行います。

学年 月 日

保護者氏名 印

※インフルエンザについて
 1. インフルエンザについて
 2. 発症後5日を経過し、かつ、解熱した後2日 (発熱が下がった2日) を経過するまで出席停止とさせていただきます。 発熱・インフルエンザウイルスが検出された場合は、必ずお伝えください。
 3. 発熱が下がった後、再び発熱が繰り返された場合は、再度お伝えください。
 4. 発熱が下がった後、再び発熱が繰り返された場合は、再度お伝えください。
 5. 発熱が下がった後、再び発熱が繰り返された場合は、再度お伝えください。

インフルエンザと診断された場合は、左記の用紙に診断された月日、発症した日、受診医療機関名、体温のようす等を記入し、インフルエンザの診断を証明できる資料(インフルエンザの検査結果や薬名等と本人氏名が入っているもの。〈例〉服薬指導書や検査結果。ポイ-で可)を添付してください。

※インフルエンザの出席停止期間「発症後5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで」(平成24年4月改正)

2. インフルエンザ以外の感染症罹患・提出用紙：「登校許可証明書」

登校許可証明書

学年 小 学 校 年 級 年 月 日 性別

1. 発症日 年 月 日

2. 受診日 年 月 日

3. 受診医療機関

4. 診断名

5. 経過観察

発症後日数	月	日	時間	体温 (℃)	症状 (咳、鼻水、喉痛、頭痛、倦怠感、発疹)	受診状況 (医師)	経過 (薬名)
1日目	月	日	時				
2日目	月	日	時				
3日目	月	日	時				
4日目	月	日	時				
5日目	月	日	時				
6日目	月	日	時				
7日目	月	日	時				
8日目	月	日	時				

上記の病状は、他の児童・生徒にうつるおそれがないと認められますので、月 日より登校してもかまいませんものと認めます。

学年 月 日

医師氏名 印

インフルエンザ以外の学校感染症に罹患した後、登校する際には、左記の治癒証明書が必要です。
完治した後に、医師に記入してもらってください。
 *平成30年度より様式が一部変更になりました。

3. 欠席届

学校を休ませるときは、「欠席届」を学校まで届けるようお願いいたします。